



南高SSHだより

第3号
H26.9.18
新潟南高等学校
SSH部発行

SSH国内臨地研修に行ってきました。

8月6日（水）～8日（金）、2年理系及び理数コースの生徒9名がSSH生徒研究発表会に参加し、東京工業大学の地球生命研究所での講義や施設見学、学部の研究室を訪問してきました。

6日（水）はSSH全国大会がパシフィコ横浜で開催され、ポスターセッションで自分たちの課題研究を発表しました。会場では、それぞれが興味のある発表ブースにて、様々な分野の研究発表について意見交換をすることができ、自分たちの研究発表の参考にしました。



ポスターセッションの様子

7日（木）は東京工業大学の地球生命研究所で、研究員の方々から講義をしていただきました。地学を学習していないことを前提に分かりやすく講義をしていただき、生徒は考えたこともない学問分野の話に興味深く聞き、その後も活発に質問するなど、科学への興味や関心がさらに高まった一日となりました。



玄田 英典 准教授
講義題「太陽系の惑星と系外惑星」



木村 淳 研究員
講義題「氷下の未知なる海：地球外生命圏への期待」

8日（金）は昨日に引き続き東京工業大学で、それぞれが興味のある研究室を訪問し、研究内容や大学生活などについて研修しました。

アンケートでは、「幅広い分野や身近なものから専門的なものまでたくさんの研究を聞くことができて良かった。」「自分が今まで聞いたこともない言葉や火星、木星探査の話など最新の話聞くことができて良かった。」「とても混んでいて、いろいろ大変だったが、自分の興味を持った分野について最先端の大学で見ることができて良かった。」など、充実した3日間でした。